

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 秋田県
本事業の担当部局名 あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		大学生・社会人向けライフプラン支援事業(大学生向けライフデザイン講座)				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和4年度
総事業費(A)(円)		436,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	436,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		436,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	400,000	0	36,000	0	
	対象経費支出予定額	0	0	400,000	0	36,000	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	0	0	436,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	436,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 秋田県は、若年層の県外流出による社会減と、婚姻件数と出生数の減少による自然減により人口減少に歯止めがかからない状況である。 県人口の自然減抑制のため、若年層に向けたライフプランを学び考える機会の充実や地域全体で結婚・子育てをする機運の醸成のほか、あきた結婚支援センターを本県の結婚支援の中心に位置づけ、結婚・出産につながる独身者の出会いの機会の創出に向けた取組の充実を図る。 <本個別事業の位置付け> 県政運営指針「新秋田元気創造プラン(2022～2025年度)」において、目指す姿(2):結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現のうち、方向性(1)「結婚・出産・子育てを前向きに捉える気運の醸成」に位置づけられており、その達成に向けた取組として、結婚・出産・子育てに関する情報の発信による若者の結婚や子育てに対する意識の啓発を行うこととしている。本事業はその一環として、「次の親世代」となる大学生や若年の社会人の他、結婚を考える年代の県民に対して、結婚支援に繋がる情報提供を行うものである。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	大学生向けライフデザイン講座	大学等の授業の一環として実施。 【想定実施学校】 大学:秋田大学、秋田公立美術大学 専門学校:コアビジネスカレッジ、秋田情報ビジネス専門学校 【想定対象生徒】 キャリアプラン等を考え始める20～22歳の学生 【開催内容】 2部構成とし、講師2人に依頼。 ①妊娠・出産について …妊娠・出産について年齢的なリミットがあること(加齢に伴う妊娠率の低下や、不妊治療における成功率の低下等)を伝える。 ②マネープランについて …将来に向けての資産形成の仕方や、様々な助成制度や支援を周知することにより、若いうちからの結婚も十分に可能であることを伝える。					
	2							
	3							

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>
 ・有識者からのマネープランや妊娠・出産に関する講義は、毎回生徒からの評判が良く、興味をもって聞いてもらっている。
 ・生徒本人が、自身のライフプランと突き合わせて考えられるよう、講師の話を聞く前に一度自身のライフプランを考えてみるワークを取り入れる。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率			1.44 (R7年)	1.10 (R5年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.10 (R5年)	
	婚姻件数		件	2,302 (R5年)	
	婚姻率			2.5 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	講座出席者数	人	400 (R7)	328 (R6.11.30)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	ライフプランについて考えるきっかけとなった参加者の割合	%	80 (R7)	85 (R6.11.30)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				